

かしわらしぎかい 柏原市議会

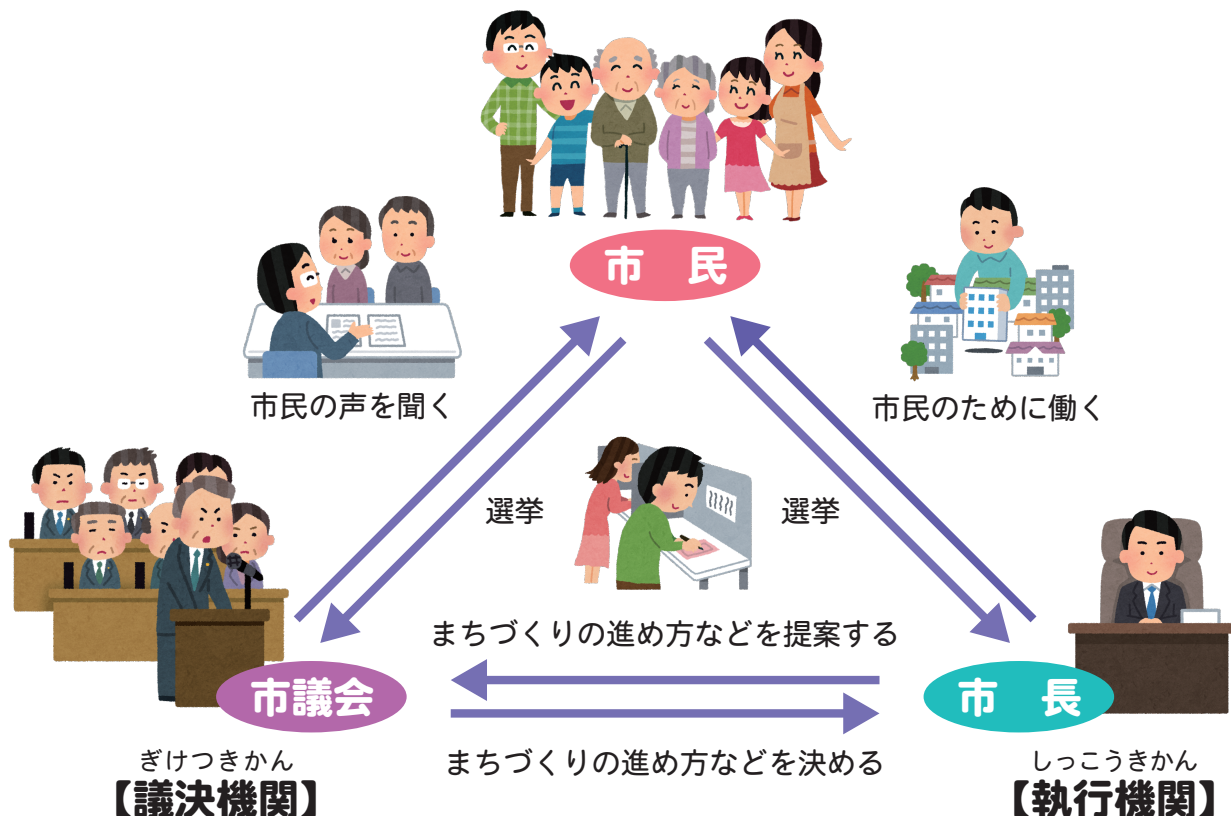
市議会ってなに？

私たちがくらしている柏原市を、みんなが住みやすいまちにするためにはどうしたらよいでしょう？

クラスのことをクラス全員で決めるように、柏原市に住んでいる市民全員で話し合って決めることが一番よいことですが、市民全員が一同に集まるのはとても大変です。

そこで、市民の代表者を選んで話し合うことにしています。この話し合いをする場が「市議会」で、市民の中から選ばれた代表者を「市議会議員」と言います。

市議会議員と同じように、市民の代表者として選ばれた、市長とともに柏原市がよりよいまちになるよう相談し、その方法を決めています。



市議会議員って どんな人？

市議会議員は、4年に1度、市民の選挙で選ばれます。
18才以上の市民であれば、投票して、市議会議員を選ぶ
ことができます。

市議会議員に立候補^{りっこうほ}できる人は、25才以上の市民と決まっています。

柏原市議会では、市議会議員の人数を、市の条例（大切な決まり）で
16人と決めています。



◆議長・副議長

議長は、議会の代表として、話し合いを
進めたり、まとめたりする仕事をします。

副議長は、議長がいない時や病気の時に、
議長に代わって議長と同じ仕事をします。

議長・副議長は市議会議員の中から1名
ずつ選ばれます。

市議会ってどんな 仕事をしているの？

たとえば、次のような仕事をしています。

- 市の条例（大切な決まり）を決めたりする。
- 市のお金の使い方を決めたり、正しく使われて
いるかをチェックする。
- 市の仕事が市民のために正しく行われて
いるかをチェックする。
- 国などに「こうしてほしい」と
いう意見を出す。



会議の進め方は どうするの？

本会議

議員は、市長が提案したことについて質問したり、意見を言ったりします。
市長は、議員の質問や意見に答えて、市の考え方を説明します。

このような会議は「定例会」と言い、年4回（3月、6月、9月、12月）
に開かれます。1回の会議は、約1ヶ月間あります。

また、急いで決めなければいけないときは、「臨時会」を開きます。

委員会

市の仕事はいろいろな内容があるため、仕事の内容によって「委員会」というグループに分かれて、くわしく調べたり、市役所の人と話し合いをします。

柏原市議会には、「総務産業委員会」と「厚生文教委員会」という2つの委員会があります。

総務産業委員会



みんなが使う道路や公園、水道や市の財政（市のおさいふ）のことなどについて話し合いをします。

厚生文教委員会



みんなの学校のことや、子育てやお年寄りの方のこと、健康や市立病院のことなどについて話し合いをします。

本会議

委員会での話し合いの結果を聞き、市長が提案したことについて、賛成か反対かを議員の多数決で決めます。

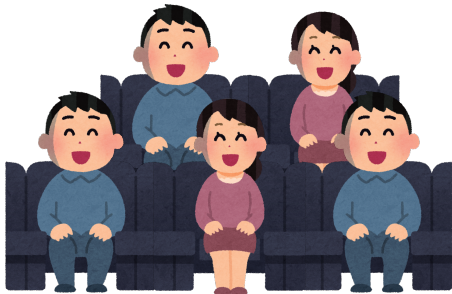
賛成
反対

市議会はどうな 話し合いをしているの？

市議会でどんな話し合いをしているのか、どんな結果だったのかを知ることができます。

1 ほうちょう 傍聴する

本会議や委員会での話し合いの様子は、誰でも見学することができます。これを傍聴といいます。



2 インターネットで動画を見る

本会議や委員会での話し合いの様子は、インターネット上の動画で見ることができます。



3 文章で読む

本会議や委員会での話し合いの内容は、「会議録」という文章として保管されています。会議録は、市役所や市立図書館で見ることができます。インターネットでも、会議録を見ることができます。



4 市議会だよりを読む

市議会では、1年に4回、市議会でどんなことが話し合われたのかを紹介するために、「市議会だより」を発行しています。みなさんのおうちに届いたら、ぜひ見てみてください。

